

事業箇所評価基準表

19	県事業
事業名	道路建設事業
担当部課室	土木部 道路課

評価軸	評価項目	評価指標	ウエイト	
・道路機能の重要度 (必要性) (有効性)	(1)安全・安心で豊かな生活を実現するための道サービスの向上	高齢者・障害者をはじめ、誰もが安全・安心で暮らせる生活の実現	・緊急医療機関や社会福祉施設と直轄国道との連絡路線となっているかなど	4.4
		宮城県沖地震、豪雨、豪雪時など、自然災害が生じた際の必要最低限の成果の確保	・防災ネットワークでの位置付けの有無	6.6
		交通渋滞の解消により地球に優しい交通体系の構築	・渋滞対策プログラムでの位置づけの有無	4.4
	(2)国内・国際競争力を高めた強い宮城を創造するための道サービスの向上	国際競争力を高めるため、仙台の高次都市機能の有効活用及び仙台空港、仙台塩釜港の機能強化と輸送コストの削減	・仙台空港、仙台港及び周辺整備地区と高規格幹線道路を連絡する路線となっているかなど	4.4
		観光産業、水産業などにおける地理的条件の克服	・余暇・保養施設と直轄国道を連絡する路線となっているか。 ・重要港湾及び主な地方港湾と高規格幹線道路又は直轄国道とを連絡する道路となっているかなど	4.4
		東北が一体化していくための地域間交流・連携の促進	・県内の広域圏中心都市相互を連絡する路線となっているか ・隣接する市町村相互を連絡する路線となっているか ・主な鉄道駅と直轄国道とを連絡する路線となっているかどうかなど	4.4
	(3)地域の資源を活かした個性や活力あるまちづくりを実現するための道サービス	自然、歴史、文化を活かした個性ある地域づくりの推進	・個性あるみちづくり事業、シンボルロード事業などとして位置付けられているか	2.2
	・道路現況の問題点 (必要性)	道路現況の問題区間、箇所の解消	改良率、混雑度、道路線形、防災点検箇所、通行規制、通学路指定、バス路線指定、事故多発区間など	15.4
	・環境の保全 (効率性)	効果的な道路整備	費用対効果(B / C)	15.4
関連事業との整合性		高規格幹線道路・空港関連事業などの他の事業との整合性	23.0	
現行事業の進捗度		事業進捗度	15.4	
合 計			100	

1 事業箇所ごとの評点は、評価指標ごとの配点に評価指標ごとのウエイトを掛け合わせて求められる評価指標ごとの得点をすべて足し合わせた合計点です。
 2 この基準表は、土木部用です。